令和６年８月６日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－２

# 令和５年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

# 【大湫町コミュニティ推進協議会】

●実績の概要

| | |
|---|---|
| 事業数 | ３事業 |
| 事業費総額<br>（決算時） | １，０２１，７１３円 |
| 交付金決定額<br>（うち加算額） | ７２３，７９０円<br>（０円） |
| 交付金決算額 | ７２３，７９０円 |
| 交付金返還額 | ０円 |

●添付資料


・実績報告書　Ｐ１　～Ｐ１０
・事後評価調書　Ｐ１１～Ｐ１３
・参考写真、アンケート等
（令和５年度夢づくり地域交付金事業の様子、アンケート）　Ｐ１４～Ｐ１９

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　６年　３月　２５日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市大湫町422-1番地
名称：大湫コミュニティ推進協議会
代表者氏名：会長　加藤　博一

# 夢づくり地域交付金実績報告書

令和５年５月２２日付瑞浪市指令第８９号の５で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

| 事　業　名 | 交付金額（円） |
|---|---|
| ①問屋場跡公園の再整備 | 470,000 |
| ②大湫町子育て支援事業（大杉活用・住民提案） | 200,000 |
| ③中学生と語る会開催事業 | 53,790 |
| 合計 | 723,790 |
| （　　）基金積立事業 | |

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）
６．備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第９号（第１１条第１項関係）

# 実績書

１　事業名

| |
|---|
| ①　問屋場跡公園の再整備 |

２　活動報告（活動内容等）

| |
|---|
| 昔、問屋場が存在していた場所を公園として整備して町民の憩いの場所としてきたが、経年により、垣根・門・休憩用のテーブル、椅子の腐食が進み、現在ではかなり荒れた状況となり、利用する人も少なくなっている。<br>今回、本事業にて公園の再整備を行い常に人（町民・旅人）が遊んだり、休息したり、食事をしたり出来る憩いの場所とした。<br>１）垣根の人工竹化（高寿命化）<br>２）入口門の補強（安全）<br>３）渡り板の石板化（安全）<br>４）休憩用テーブル・椅子の更新（安全・衛生対策）<br>５）池の清掃・不要木の除去・樹木の剪定<br>６）手洗い水場の整備（衛生） |

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

| |
|---|
| ボランティア参加者：２３名<br>事業成果をPRする人数：約３，２００名（ホームページ閲覧者）<br>広報「大湫」4月号による完成披露記事の掲載 |

４　事業に要した経費（総事業費）

７６７，３５５円

５　夢づくり地域交付金充当額

４７０，０００円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

無し

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

| 実施時期 | 活動の内容 | 経費の内容 | |
|---|---|---|---|
| | | 決算科目 | 金額 |
| ４月 | | | |
| ５月 | | | |
| ６月 | | | |
| ７月 | 人工竹（竹垣）材料購入 | 原材料費 | 327,910 |
| ８月 | 工事：公園内の樹木剪定、及び伐採 | 委託料 | 76,000 |
| | 工事：石橋の修繕（工事日8/18） | 委託料 | 22,000 |
| | ベンチ2脚購入・組み立て・設置 | 原材料費 | 32,409 |
| | ピクニックテーブル購入 | 原材料費 | 112,970 |
| ９月 | テーブル関係の防腐剤・レンガ（足） | 消耗品費 | 10,811 |
| １０月 | | | |
| １１月 | | | |
| １２月 | | | |
| １月 | 工事：門の修繕（工事日1/20） | 委託料 | 31,900 |
| ２月 | 工事：人工竹設置準備（工事日2/5～6日間） | 委託料 | 132,000 |
| ３月 | 手洗い水回り部品購入 | 消耗品費 | 4,865 |
| | ボランティア作業お茶代 | 食料費 | 2,990 |
| | ボランティア作業昼食代（五平餅） | 食料費 | 11,200 |
| | ボランティア作業昼食味噌汁代 | 食料費 | 2,300 |
| 合計 | | | 767,355 |

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

| 内　　容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 夢づくり地域交付金 | 470,000 | 470,000 | |
| 自主財源 | 330,000 | 297,355 | |
| その他（　　） | | | |
| | | | |
| 合　　計 | 800,000 | 767,355 | |

（2）支出の部

（単位：円）

| 事　　項 | | 支出内容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経費区分 | 活動の内容 | | | | |
| 原材料費 | 人工竹の購入 | 原材料費 | 490,000 | | 327,910 |
| | ﾃｰﾌﾞﾙ・ｲｽの購入 | | 130,000 | | 145,379 |
| 委託料 | 垣根取付準備 | 委託料 | 170,000 | | 185,900 |
| | 木の剪定・撤去 | | | | 76,000 |
| 消耗品費 | 防腐剤・小物 | 消耗品費 | 5,000 | | 15,676 |
| 食料費 | ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ作業賄い | 食料費 | 5,000 | | 16,490 |
| 合　　計 | | | 800,000 | 0 | 767,355 |

様式第９号（第１１条第１項関係）

# 実績書

１　事業名

②　大湫町子育て支援事業（大杉活用・住民提案）

２　活動報告（活動内容等）

●大杉イベント　大杉音元（おおすぎ　おとはじめ）
日時　令和5年11月12日
場所　神明神社、学校グラウンド、大湫公民館
内容　大杉で作ったヴァイオリン、太鼓の演奏会を行った。参加者約150人

●おおくて　を　みんなで誇れるまちにする事業　住民からの提案により８事業を実施
延べ参加人数553名

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

中学生以下の子を持つ保護者にアンケートを行い、「魅力あるまちとして今後も住み続けたい」の回答が100%だった。（8件の回答）

４　事業に要した経費（総事業費）

200,568　円

５　夢づくり地域交付金充当額

200,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

無し

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

| 実施時期 | 活動の内容 | 経費の内容 | |
|---|---|---|---|
| | | 決算科目 | 金額 |
| ４月 | | | |
| ５月 | お茶摘み＆TEA PARTY | 委託料 | 6,537 |
| | | 参加費 | -1,800 |
| ６月 | | | |
| ７月 | パターゴルフと流しソーメンを楽しもう！ | 食料費 | 13,160 |
| ８月 | 大湫夏祭り　子供縁日 | 消耗品費 | 52,507 |
| | | 参加費 | -21,400 |
| | 鱒つかみまくり | 委託料 | 35,000 |
| | | 消耗品費 | 1,595 |
| | | 参加費 | -12,000 |
| ９月 | | | |
| １０月 | 大湫ハロウィン　トリックオアトリート！ | 食料費 | 9,629 |
| | | 消耗品費 | 2,098 |
| １１月 | 大杉抹茶会 | 報償費 | 33,350 |
| | | 消耗品費 | 5,362 |
| | | 食料費 | 80,000 |
| | | 参加費 | -88,900 |
| | 大杉音元 | 報償費 | 50,000 |
| | | 印刷費 | 14,830 |
| | | 手数料等 | 600 |
| １２月 | クリスマスケーキをホールで作ろう！ | 委託料 | 28,000 |
| | | 参加費 | -8,000 |
| １月 | | | |
| ２月 | | | |
| ３月 | | | |
| 合計 | | | 200,568 |

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

| 内　　容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 夢づくり地域交付金 | 200,000 | 200,000 | |
| 自主財源 | 0 | 568 | |
| その他（　　） | | | |
| | | | |
| 合　　計 | 200,000 | 200,568 | |

（2）支出の部

（単位：円）

| 事　　項 | | 支出内容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経費区分 | 活動の内容 | | | | |
| | 大杉イベント | 報償費 | 20,000 | 50,000 | |
| | | 委託料 | 50,000 | 0 | |
| | | 原材料費 | 30,000 | 0 | |
| | | 印刷費 | 0 | 14,830 | |
| | | 手数料等 | 0 | 600 | |
| | | 参加費 | | -88,900 | |
| | 住民企画<br>イベント | 原材料費 | 50,000 | 0 | |
| | | 報償費 | 50,000 | 33,350 | |
| | | 消耗品費 | 0 | 61,562 | |
| | | 食料費 | 0 | 102,789 | |
| | | 委託料 | 0 | 69,537 | |
| | | 参加費 | | -43,200 | |
| 合　　計 | | | 200,000 | 200,568 | |

様式第９号（第１１条第１項関係）

# 実績書

１　事業名

③夢づくり地域交付金事業(中学生と語る会)

２　活動報告（活動内容等）

瑞浪北中学校の５地区のまちづくり推進協議会が合同で行う事業で、今年は大湫地区が当番となりました。
１１/２８(土)「大湫宿の歴史を学び大湫町を知ろう」をテーマに中山道大湫宿の散策および今後の町づくりに向けた意見交流の場を設けました。散策は琵琶峠から大湫宿までをボランティアガイドの説明を受けながら実施、グループ交流では大湫宿の良いところ、課題と対策について中学生が感じたことを皆で交流した。

当日のスケジュール(散策コース）、交流会で出された意見等は別紙にて。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

中学生は３０名募集しましたがわずか７名の参加となりました。進行役としてボランティアガイドや各地区からの役員は１９名でした。
参加学生からは大湫の自然、歴史、地元の人たちとのふれあいが強く印象に残ったようです。グループ交流会では「交通の便」「店・休憩所・楽しめる場の不足」「アピール不足」などが指摘され、「野生動物園」「見どころのライトアップ」などのアイデアも出されていました。

４　事業に要した経費（総事業費）

53,790　円

５　夢づくり地域交付金充当額

53,790　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

土岐・明世・釜戸・日吉・大湫

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

| 実施時期 | 活動の内容 | 経費の内容 | |
|---|---|---|---|
| | | 決算科目 | 金額 |
| ４月 | | | |
| ５月 | | | |
| ６月 | | | |
| ７月 | 7/14　第一回打ち合わせ(12名) | 食料費 | 2,400 |
| ８月 | ボランティアガイドとの詳細打ち合わせ | | |
| ９月 | ９月上旬 参加募集、下旬 追加募集を実施<br>9/21、27 グループ交流用 文具 模造紙代 | 消耗品費 | 12,375 |
| １０月 | 10/11　第二回打ち合わせ(8名)<br>10/28　「語る会」参加者食事代<br>10/26　当日資料等印刷代<br>グループ交流会等まとめ作成 | 食料費<br>食料費<br>印刷費 | 1,920<br>19,220<br>3,355 |
| １１月 | 11/5　ボランティアガイド謝礼金(2名)<br>11/6　当日学生送迎のタクシー代 | 報償費<br>委託料 | 6,000<br>8,520 |
| １２月 | | | |
| １月 | | | |
| ２月 | | | |
| ３月 | | | |
| 合計 | | | 53,790 |

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

| 内　　容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 夢づくり地域交付金 | 200,000 | 200,000 | |
| 自主財源 | 0 | | |
| その他（　　） | | | |
| | | | |
| 合　　計 | 200,000 | 200,000 | |

（2）支出の部

（単位：円）

| 事　　項 | | 支出内容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経費区分 | 活動の内容 | | | | |
| | 企画検討会議 | 食料費 | 12,000 | 4,320 | |
| | 文具代 | 消耗品費 | 6,000 | 12,375 | 交流会用 |
| | | 通信費等 | 18,000 | 0 | |
| | 事前参加者 | 原材料費 | 20,000 | 0 | |
| | | 印刷費 | 10,000 | 3,355 | |
| | 委員参加給水 | 食料費 | 10,000 | 0 | |
| | 参加生徒食事 | 消耗品費 | 30,000 | 0 | |
| | | 保険料 | 10,000 | 0 | |
| | | 賄材料費 | 30,000 | | |
| | | 報償費 | 0 | 6,000 | ボランティアガイド |
| | | 食料費 | 0 | 19,220 | お茶・五平餅 |
| | バス借上料 | 委託料 | 24,000 | 8,520 | タクシー代 |
| | | 光熱水費 | 30,000 | 0 | |
| 合　　計 | | | 200,000 | 53,790 | |

# 夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　大渋 地区

事業番号　第89号の5

事業名　① 問屋場跡公園の再整備　事業

| 評価項目 | | 評価項目に対する各まちづくり事業の状況 | | 評価点数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 住民総意の事業立案 | 5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。<br>4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。<br>1 意見の聞き取りを実施しなかった。 | | 3 |
| 2 | 成果目標の達成度 | 成果目標 | 垣根・門・休憩用テーブル・椅子等の腐食がすすんだため再整備をする。<br>町内外からのボランティア20名程度で実施。 | 3 |
| | | 実績値 | 2024.3.24実施。町内住民を中心に23名のボランティアが参加。事業成果をHP 掲載、閲覧者は約3,200名。広報大渋4月号にて完成披露記事の掲載。 | |
| | | 達成度 | 5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上)<br>4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%)<br>3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%)<br>2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。<br>1 上記以外 | |
| 3 | まちづくり組織の強化 | 5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。<br>4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。<br>3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。<br>2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 4 | 地域の課題解決 | 課題の内容 | 設備の老朽化とともに利用者が減少する。継続した維持管理が必要。 | 3 |
| | | 課題の解決状況 | 5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。<br>4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。<br>3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。<br>2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する)<br>1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し) | |
| 5 | 効果的な予算執行 | 5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。<br>4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。<br>3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。<br>2 あまり効果がなかった<br>1 まったく効果がなかった。 | | 3 |
| 6 | 地域のコミュニティ強化 | 5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。<br>4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。<br>3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。<br>2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 合計点 | | | | 18 |
| 今後の事業展開の方向性 | | 1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止 | | |
| 意見・感想など | | 目的としていた、垣根の人工竹化・入口門の補強・渡り板の石板化・休憩用テーブル、椅子の更新・池周りの水路や手洗い水場の整備・樹木剪定など全ての内容について完了することができた。<br>当面は住民や来宿者に気持ちよく利用していただけるようになった。 | | |

# 夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　　大湫 地区

事業番号　　第89号の5

事業名　　② 子育て支援　事業

| 評価項目 | | 評価項目に対する各まちづくり事業の状況 | | 評価点数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 住民総意の事業立案 | 5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。<br>4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。<br>1 意見の聞き取りを実施しなかった。 | | 4 |
| 2 | 成果目標の達成度 | 成果目標 | 大杉を中心とした活動、住民提案型の活動をすすめることで地域の活性化を目指す。みんなで誇れるまちにする。 | 4 |
| | | 実績値 | 2023.11.12「大杉音元」大杉ヴァイオリンと太鼓の演奏会、約150人参加。<br>地域住民と子供たちがふれあえる住民提案活動を実施、延べ553名参加。 | |
| | | 達成度 | 5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上)<br>4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%)<br>3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%)<br>2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。<br>1 上記以外 | |
| 3 | まちづくり組織の強化 | 5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。<br>4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。<br>3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。<br>2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 4 | 地域の課題解決 | 課題の内容 | 活動が始まり3年目。常に目新しい活動を取り入れることで今後も参加者を増やし続けていけるよう工夫が必要となる。 | 5 |
| | | 課題の解決状況 | 5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。<br>4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。<br>3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。<br>2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する)<br>1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し) | |
| 5 | 効果的な予算執行 | 5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。<br>4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。<br>3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。<br>2 あまり効果がなかった<br>1 まったく効果がなかった。 | | 5 |
| 6 | 地域のコミュニティ強化 | 5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。<br>4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。<br>3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。<br>2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 合計点 | | | | 24 |
| 今後の事業展開の方向性 | | 1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止 | | |
| 意見・感想など | | 中学生以下の子を持つ保護者アンケートでは「魅力あるまちとして今後も住み続けたい」との回答が多数。<br>2024年度よりコミュニティからの生涯学習部会費として「若手チーム"てくて"」に20万円の活動費を予算化。 | | |

# 夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　　大湫 地区

事業番号　　第89号の5

事業名　　③ 中学生と語る会開催 事業

| 評価項目 | | 評価項目に対する各まちづくり事業の状況 | | 評価点数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 住民総意の事業立案 | 5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。<br>4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。<br>1 意見の聞き取りを実施しなかった。 | | 4 |
| 2 | 成果目標の達成度 | 成果目標 | 中学生参加者30名 | 2 |
| | | 実績値 | 2023.10.28実施。参加者7名(主催者側19名) | |
| | | 達成度 | 5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上)<br>4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%)<br>3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%)<br>2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。<br>1 上記以外 | |
| 3 | まちづくり組織の強化 | 5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。<br>4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。<br>3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。<br>2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 4 | 地域の課題解決 | 課題の内容 | 中山道の維持、保全が限界に近付いている。 | 2 |
| | | 課題の解決状況 | 5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。<br>4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。<br>3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。<br>2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する)<br>1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し) | |
| 5 | 効果的な予算執行 | 5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。<br>4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。<br>3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。<br>2 あまり効果がなかった<br>1 まったく効果がなかった。 | | 3 |
| 6 | 地域のコミュニティ強化 | 5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。<br>4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。<br>3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。<br>2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 合計点 | | | | 17 |
| 今後の事業展開の方向性 | | 1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止 | | |
| 意見・感想など | | ・参加中学生からは「歴史があり大切にされている」「自然が豊か」「人の優しさ」が印象に残る。<br>一方で「休憩施設や食事処の不足」「交通が不便」などの意見があった。<br>・高齢化・人口減少により、中山道・宿場内の管理が難しい状況にある。<br>引き続き市と連携して対応策をすすめていく。 | | |

# 令和5年度夢づくり地域交付金事業(通常)
# 『問屋場跡公園の再整備事業』完了報告資料

R6. 3. 25　大洲町コミュニティ推進協議会

## 1. 問屋場跡公園の再整備事業

昔、問屋場が存在していた場所を公園として、町民・訪問者の憩いの場としてきたが、経年により垣根・門・休憩用にテーブル、椅子等の腐食が進み、現在ではかなり荒れた状況となり、利用する人も少なくなっていた為、本事業費を活用して再整備を図った。

1)総事業費　767, 355円(交付申請額　47万円)

2)事業内容

| 項目 | 予算 |
|---|---|
| ・人工竹(垣根)の購入 | 327, 910円 |
| ・休憩用のテーブル、椅子の購入 | 145, 379円 |
| ・垣根取付準備・不要木の撤去・木の剪定 | 277, 576円 |
| ・町民ボランティアによる池の清掃・古い垣根の撤去・垣根設置作業 | 16, 490円 |
| (計) | 767, 355円 |

3)実施スケジュール

| | |
|---|---|
| 7月 | 人工竹(竹垣)材料購入 |
| 8月 | 公園内樹木剪定・伐採<br>石橋の修繕<br>ベンチ・ﾋﾟｸﾆｯｸﾃｰﾌﾞﾙの購入 |
| 9月 | テーブル用防腐剤・他備品購入 |
| 10月 | |
| 11月 | |
| 12月 | |
| 1月 | 門の修繕 |
| 2月 | 人工竹設置準備 |
| 3月 | ボランティア作業(23名参加) |

4)公園の現状写真




5)公園の整備中・整備後写真









# おおくて を みんなで 誇れるまちにする事業




・子どもも大人も大漁町に誇りを持つことにより
　子どもたちが将来住みたい子育てしたいと思えるような取り組み
・大漁に住みたい、移住したい、子育てしたいと思うような取り組み
・住民がまちづくりに、まちに誇りを持てるイベントや取り組み

目指しています



おちゃつみ&TEA PARTY
5/20　参加12人



おちゃつみ&TEA PARTY
5/20　参加12人



パターゴルフと流しそうめんを
楽しもう！　7/22　参加20人



パターゴルフと流しそうめんを
楽しもう！　7/22　参加20人



大漁夏祭り
子供縁日　8/12　参加214人



大漁夏祭り
子供縁日　8/12　参加214人



鱒つかみまくり　8/27

参加45人



鱒つかみまくり　8/27

参加45人



大漁ハロウィン　トリックオアトリート!
10/29

参加52人



大漁ハロウィン　トリックオアトリート!
10/29

参加52人



クリスマスケーキを
ホールで作ろう!　12/24

参加12人



クリスマスケーキを
ホールで作ろう!　12/24

参加12人



参加人数は大人を含む延べ人数です。

# 大杉音元

大杉を使った楽器でいろいろな演奏会を開催しました。






志多らによる演奏



志多らとの太鼓ワークショップ



志多らと合同演奏



大杉太鼓によるアフリカ太鼓演奏



大杉ヴァイオリン演奏

**中学生と語る会**　　2023.10.28

〈八瀬沢の一里塚〉



〈琵琶峠頂上の歌碑〉



〈琵琶峠頂上の東屋〉




〈琵琶峠北口の歌碑〉



〈二つ岩：母衣岩〉



〈高札場〉



〈観音堂〉



〈神明神社の大杉〉



〈山車蔵〉



〈グループ討議：Aグループ〉



〈グループ討議：Bグループ〉



〈グループ討議：全体〉



〈発表会〉



〈美味しい昼食：五平餅〉

